長崎市立滑石小学校　校長室だより　Ｎｏ72

11月 今日の一言

５．１１．１６　校長　渕上　卓也

いい日でした。

「いい日でした。」は、いつのことかと言うと、１１月７日（火）長崎市小学校音楽会に、滑石っ子４年生が出場した日のことです。

曲名は、１組さんは「茶色のこびん」（合奏）、２組さんは「みんながみんな英雄」（合唱）で、素敵な音楽を届けようと、２学期に入ってからすぐに練習に励んできました。昼休みに頑張っている子どもたちもいたんですよ。日に日に上手になっていく演奏や合唱の音が、校長室へも届いていました。

そして本番当日、ブリックホールの晴れ舞台へ立ちました。４年ぶりの有観客で、２階席もいっぱい。渕上なら、緊張のあまり逃げ出していたかもしれません。もちろん４年生も緊張したでしょうが、堂々と、元気いっぱいに、演奏と合唱を披露してくれました。あまりの感動に、ビデオカメラを持つ手が震えてしまった渕上でした。４年生のみなさん、感動をありがとうございました。そして観覧していただいた保護者の皆様にも、感謝です。ありがとうございました。

実はもう一つ「いい日でした。」が、ありました。それは、滑石小学校へ赴任する前にお世話になっていた「西城山小学校」の４年生の子どもたちに、本当に久しぶりに会えたことです。「渕上校長先生！！」と声を掛けてくれて、みんなで手までふってくれて、憶えてくれていただけで、うれしかったです。お別れしたのは、この子たちが２年生の時です。みんな大きくなりました。

「滑石っ子」も「西城っ子」も、私の大切な教え子です。大切な教え子たちの成長した姿や頑張る姿が見られて、本当に本当に「いい日でした。」の、長崎市小学校音楽会でした。パチ！パチ！パチ！

＜今日の一句＞

ステージに
立つのは　いつも
準備だけ　　卓也